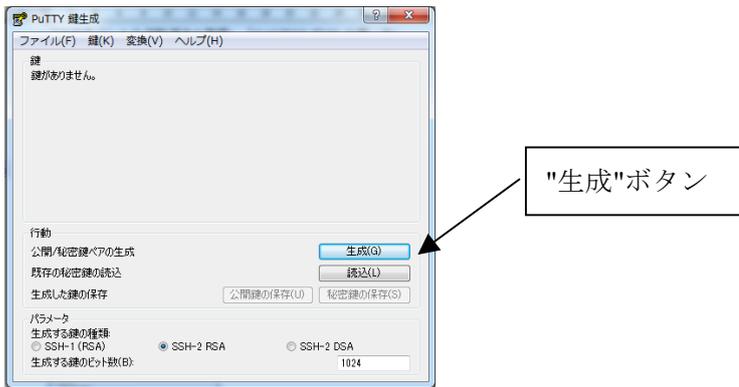


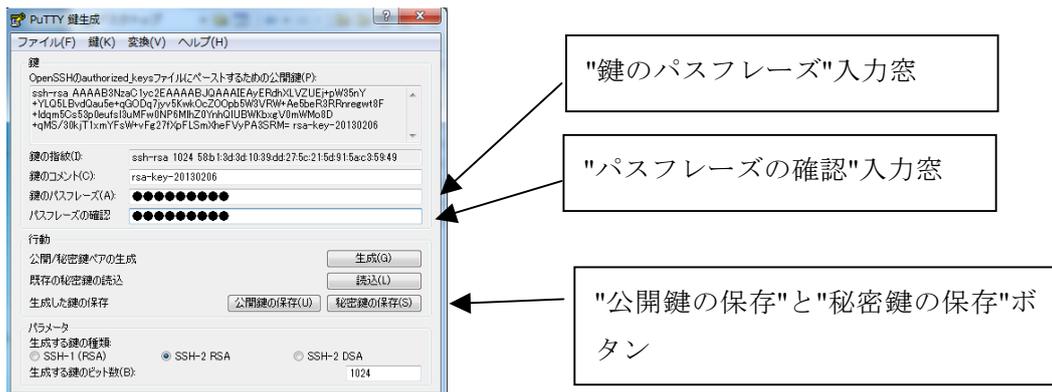
計算サーバーphi を利用するために、1. SSH 秘密鍵の作成、2. 端末ソフト PuTTY の設定、3. ファイル転送ソフト WinSCP の設定、以下の手順で行う。

1. SSH 秘密鍵の作成

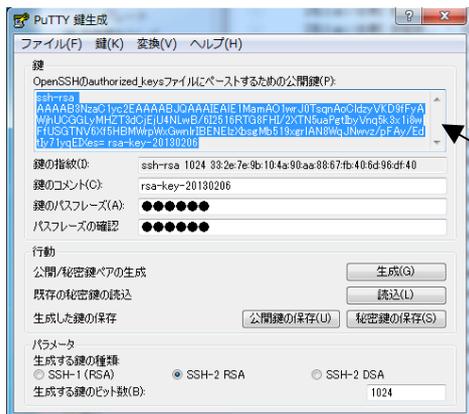
1) PuTTYgen を起動する。"生成"ボタンを押して、指示に従ってマウスをランダムに動かす。



2) "鍵のパスフレーズ"、"パスフレーズの確認"を入力する（このパスフレーズは phi にログインする時に入力要求されるので覚えておくこと！）。ついで、"公開鍵の保存"、"秘密鍵の保存"ボタンを押す。公開鍵は.txt、秘密鍵は.ppk という修飾子を付けて保存して下さい（保存場所を覚えておくこと！。秘密鍵は2. の2）と3. の1）で必要になる）。



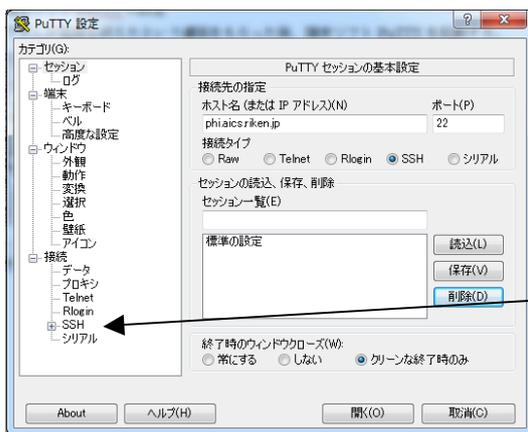
3) 作成した鍵（文字列）を、コピーして（余分なスペースなどが入らないようにそのままコピーしてメールに貼り付ける）サーバー管理者にメール（宛先：t-sakashita@issp.u-tokyo.ac.jp）で送る。PuTTYgen は終了する。



鍵 (反転部分) をコピーしてメールに貼り付けて、坂下さんに送る

2. 端末ソフト PuTTY の設定

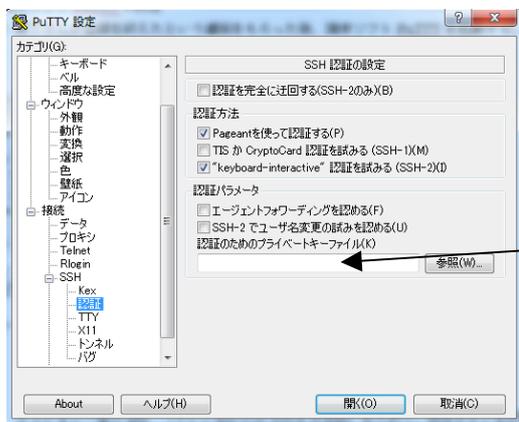
1) サーバー管理者から phi への登録を終えたという連絡をもらった後、端末ソフト PuTTY を起動する。左側のパネルで項目 "SSH" - "認証" をクリックする。



"SSH"を展開して"認証"をクリックする

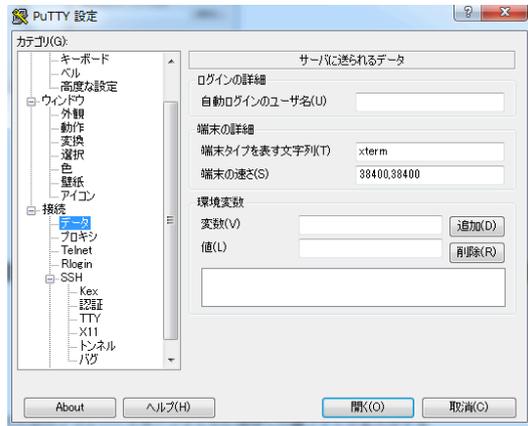
2) 保存した鍵ファイルの名前 (1. の 2) で作成した修飾子が .ppk ファイルの full path 名) を、"認証のためのプライベートキーファイル"入力窓に入力する。

* ファイル名を忘れた場合、参照ボタンを押して該当ファイルを探すことができる。

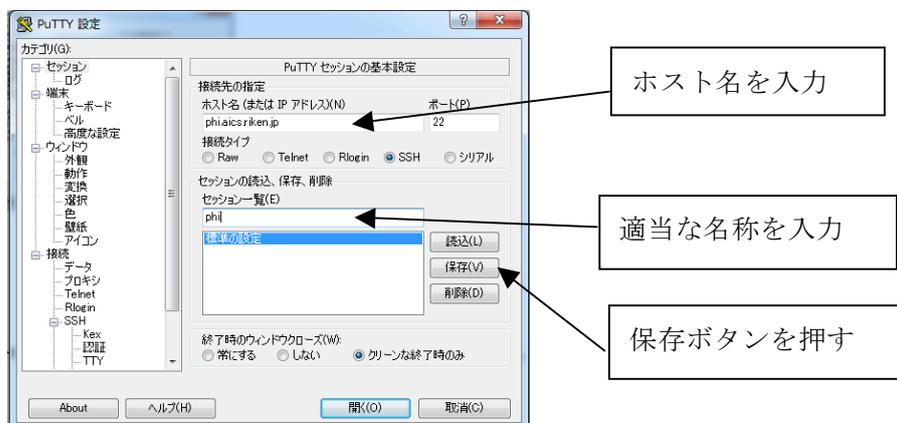


ここに、1. の 2) で作成したファイルのファイル名(修飾子.ppk のファイルの full path 名)を入力する

3) 左側のパネルで"接続"->"データ"をクリックすると下記パネルが表示される。"自動ログインのユーザー名"入力窓に"guest??"(??はサーバーphiの管理者から各自に割り当てられる番号)を入力する。



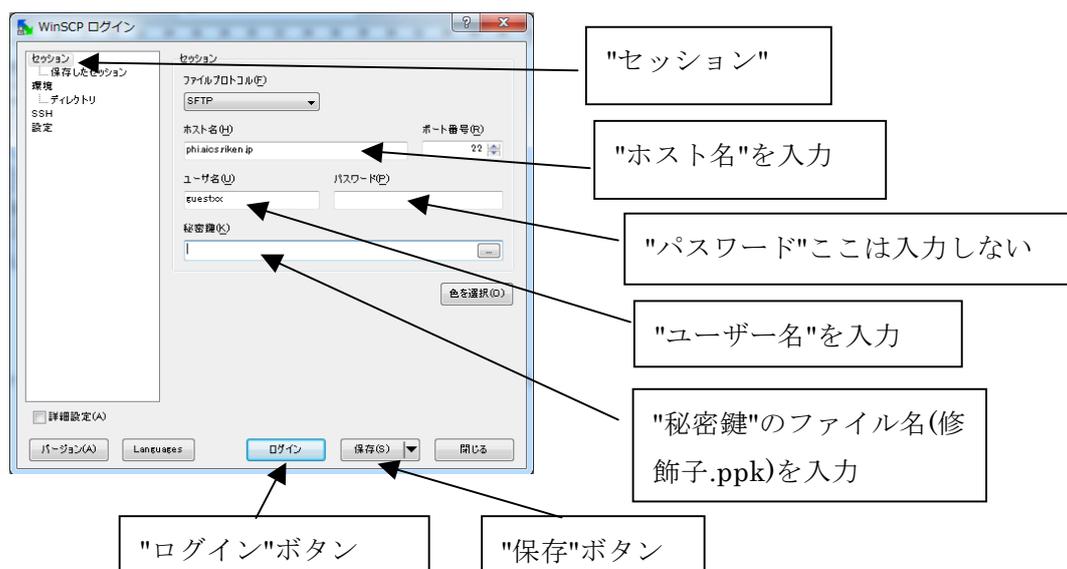
4) 左側のパネルで"セッション"をクリックする。"ホスト名"入力窓に"phi.aics.riken.jp"と入力する。"セッション一覧"入力窓に、適当な名称(たとえば"phi")を入力して。"保存"ボタンを押す。



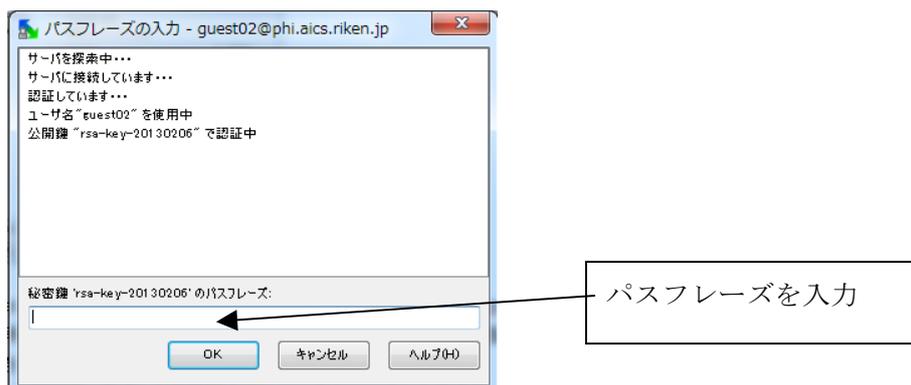
5) "開く"ボタンを押すとサーバーphiに接続される。

3. ファイル転送ソフト WinSCP の設定

1) WinSCP を起動する。左パネルで"セッション"をクリックする。セッション画面で、"ホスト名"に "phi.aics.riken.jp"、"ユーザー名"に"guest??" (??は、2. の3) で入力したのと同じ各自の番号) を入力する。パスワードは空欄にしておく (SSH の鍵を登録したときのパスフレーズを login 時に使うので、このパスワードは不要)。PuTTY の設定時に入力した秘密鍵のファイル名(修飾子が.ppk のファイル) をここでも入力する。"保存"ボタンを押す。



2) "ログイン"ボタンを押すと下記のパネルが表示されるので、"秘密鍵のパスフレーズ"入力窓に、2) の②で入力したのと同じパスフレーズを入力する。



3) "OK"ボタンを押すと phi に接続され、パソコンのファイルが左の窓に、phi のファイルが右の窓に表示されるので、パソコンのファイルを phi にマウスで drag and drop すれば、パソコンのファイルが phi にコピーされる。逆も同様にすればよい。

